

IJCAD

マルチライセンス 運用マニュアル





マルチライセンス【運用マニュアル】

目次

01 マルチライセンスについて

- 01-01 [ライセンスの利用方法](#)..... 004
- 01-02 [ライセンスの利用状況の確認](#) 004

02 タイムアウトの設定

- 02-01 [タイムアウトについて](#)..... 005
- 02-02 [タイムアウトの設定方法](#) 005

03 オフライン環境での使用方法

- 03-01 [ライセンスの貸し出しについて](#)..... 007
- 03-02 [IJ アカウントのログアウト\(アカウントの認証解除\)](#) 008
- 03-03 [ライセンスの貸し出しと認可](#) 009
- 03-04 [オフラインでライセンス認証](#)..... 012
- 03-05 [ライセンスの手動返却](#)..... 013

04

マイアカウント

04-01 [アカウント情報の変更](#) 017

04-02 [ログイン方法の追加](#) 018

改訂履歴

2024年2月1日 マルチライセンス運用マニュアル 初版発行
2024年3月1日 マルチライセンス運用マニュアル 第二版発行
2024年5月17日 マルチライセンス運用マニュアル 第三版発行

01

マルチライセンスについて

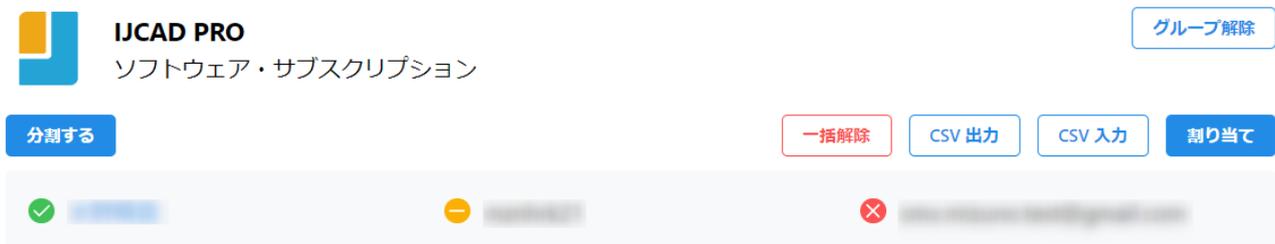
01-01 ライセンスの利用方法

マルチライセンスは、会社やグループ単位で「ライセンス利用チーム」と呼ばれる集まりを作成し、同じライセンス利用チームに所属するメンバー間でライセンスの共有、ライセンスの利用状況の確認など、便利な機能を利用することができます。

マルチライセンスのセットアップ方法については、
[IJCAD 2024 セットアップマニュアル_マルチライセンス管理者向け]及び
[IJCAD 2024 セットアップマニュアル_マルチライセンス使用者向け]をご参照ください。

01-02 ライセンスの利用状況の確認

マルチライセンスでは、管理者が使用者のライセンスの利用状況を確認する事が可能です。
誰が、どのライセンスを利用しているのか確認が出来ます。



利用状況のアイコンの意味は以下の通りです。

✓ 利用可能

− 利用中

✗ 貸出中

02

タイムアウトの設定

02-01 タイムアウトについて

タイムアウト機能は、ライセンスを認証中のクライアントのパソコンで設定時間以上 IJCAD の操作が行われていない場合に、自動的にライセンスを開放してサーバーに返却する機能です。（動作状態の検出はマウスやキーボードによる入力や印刷の動作により行われます。）

02-02 タイムアウトの設定方法

1. IJStore(<https://manage.ijcad.jp/>)にログイン
登録したメールアドレスとパスワードでログインします。
2. タイムアウトの設定ページを開く
サイドメニュー内の[ライセンスの管理]>[タイムアウトの設定]をクリックします。



3. タイムアウトの設定
タイムアウトの設定ページで「変更」をクリックします。

□ タイムアウトの設定

タイムアウトの間隔 (分)
0分

変更

4. タイムアウトの間隔の決定
タイムアウトの間隔を入力し、「決定」をクリックします。

×

タイムアウトの間隔 (分)

30

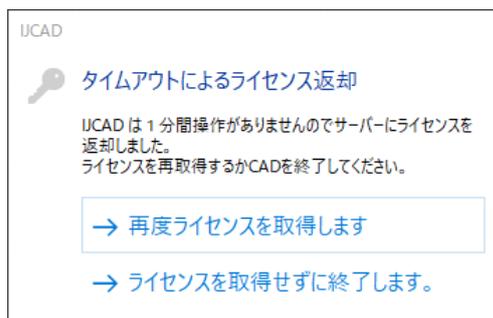
キャンセル 決定



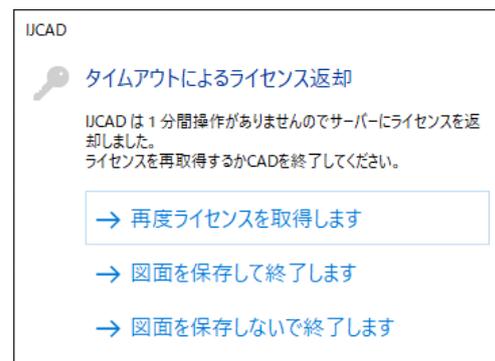
「タイムアウトの更新に成功しました。」と表示されたらタイムアウトの設定が完了です。

ユーザー側の IJCAD にて、設定した時間以上
カーソルやキー入力および印刷の操作等が無い場合、確認のダイアログが表示されます。

<図面が保存されている場合>



<図面が保存されていない場合>



※このダイアログが表示されると共に、ライセンスは返却されます。

03

オフライン環境での使用方法

03-01 ライセンスの貸し出しについて

マルチライセンスの IJCAD は、「ライセンスの貸し出し」機能を使ってライセンスを認証することでオフライン環境でも IJCAD を利用することが出来ます。

マルチライセンスの IJCAD は通常、ネットワーク回線を通してオンラインでのライセンスの認証を行っています。そのため、そのままではオフライン環境で利用することが出来ません。オフラインで利用する場合は、必ず「ライセンスの貸し出し」からライセンスの認証を行ってください。

※貸し出しファイルの作成・読み込みは、使用者の方の端末より行う必要があります。

貸し出しの認可ファイルの発行はオンライン上で行う必要がありますが、使用者の方の端末でなくても可能です。

◆ オフラインで IJCAD を利用する手順



(※1) ▼ 新ライセンス方式の IJCAD で表示される**認証画面** (B-rite)



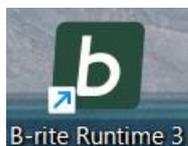
03-02 IJ アカウントのログアウト(アカウントの認証解除)

IJCAD を起動したときに作図画面が表示される場合は、ログイン済の IJ アカウントを通して、オンラインでのライセンス認証が行われています。

この状態ではオフラインで利用することが出来ませんので、ログアウト(アカウントの認証解除)を行います。

1. B-rite Runtime を起動

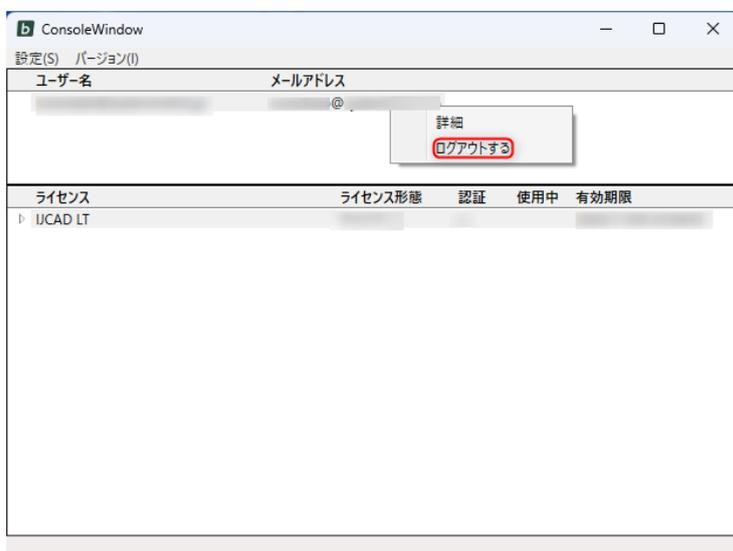
IJCAD の認証情報を管理している B-rite Runtime3 を起動します。



◀ B-rite Runtime 3 のアイコン

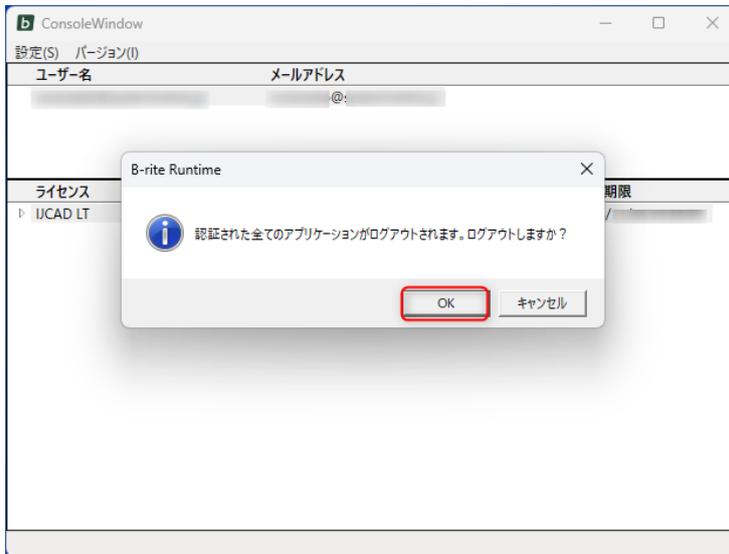
2. ログアウトする

B-rite Runtime のコンソールには、現在 IJCAD にログインしているユーザーが表示されています。表示されているユーザー名を右クリックし、「ログアウトする」をクリックします。



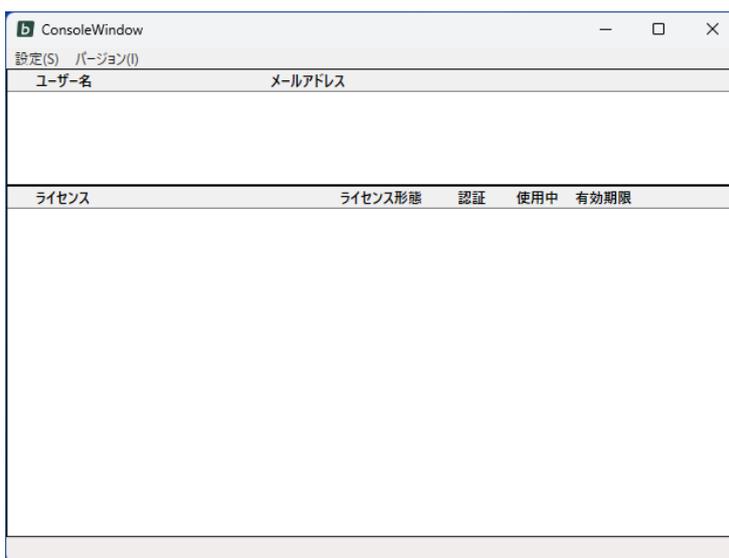
3. 全てのアプリケーションからログアウトする

続けて、「認証された全てのアプリケーションがログアウトされます。ログアウトしますか?」というメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。



4. ログアウト完了

B-rite Runtime のコンソールから、ユーザー名やライセンスの記載が消えたらログアウトの完了です。



03-03 ライセンスの貸し出しと認可

IJCAD を起動したときに認証画面が表示される場合は、ライセンスの貸し出しを行うことができます。

◆ 貸し出しファイルの作成

1. 貸し出しファイル(●●.seed)の作成

IJCAD を起動し、B-rite ライセンス認証画面を開きます。

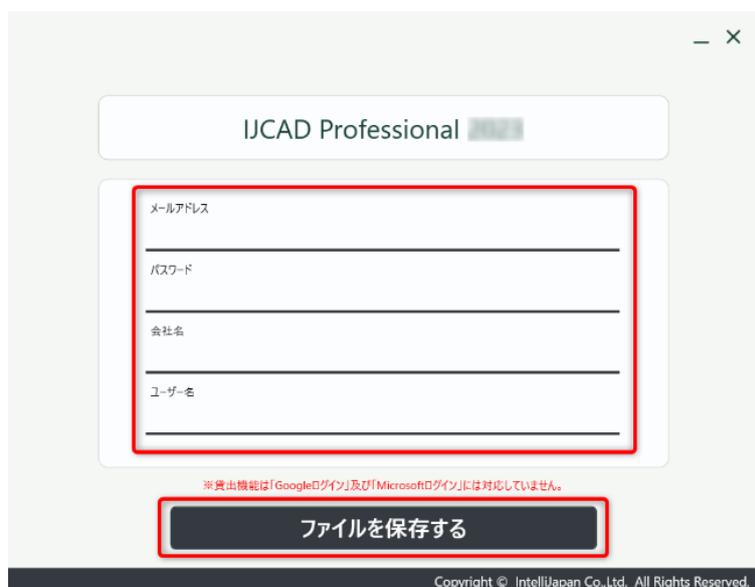
「オフラインで認証する」欄にある、「貸出」ボタンをクリックします。



2. IJ アカウント情報の入力

貸出先を識別するためのメールアドレス、パスワード、会社名、ユーザー名を入力し、[ファイルを保存する]をクリックします。

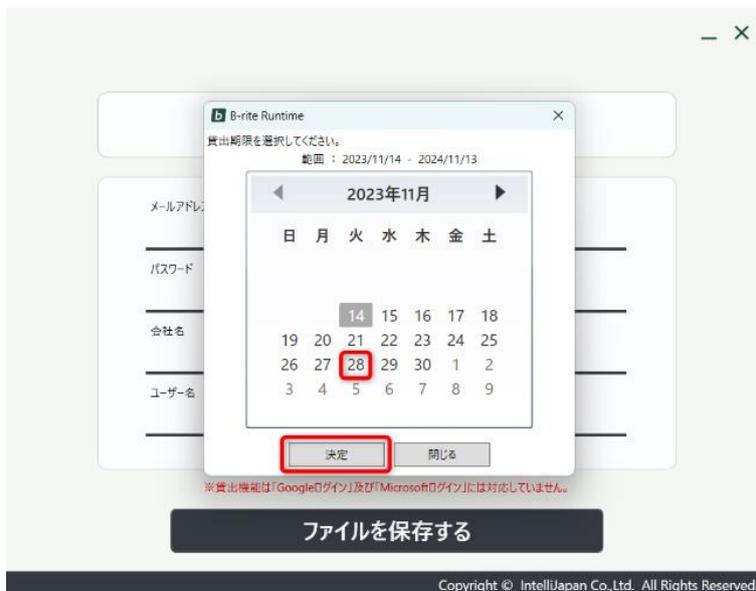
※なお、貸出機能は Google ログイン及び Microsoft ログインには対応しておりませんので、貸し出し機能をご利用頂く場合、「03-02 ログイン方法の追加」の「メール認証を加える」を参考にメール認証の追加をお願いいたします。



3. 貸し出し期限の選択

貸し出し期間の終了日を選択し、[決定]ボタンをクリックします。

※貸し出し期限は、所持ライセンスの期限内で指定してください。



4. 貸し出しファイル(●●.seed)を任意の場所に保存

貸し出しファイル(●●.seed)を保存するエクスプローラーが表示されます。デスクトップなど、分かりやすい場所に保存します。

5. 貸し出しファイルの作成完了

●●.seed ファイルが作成されていれば、貸し出しファイルを正しく作成できています。

◆ 認可ファイルの発行

IJStore で認可ファイルを発行します。この工程は、オンライン環境での作業が必要です。

「貸し出しファイルの作成」で作成した貸し出しファイル(●●.seed)を用意してください。

貸し出しファイルを異なるマシンで作成した場合は、USB 等を利用してオンラインのマシンへ移動します。

1. IJStore にログイン

IJStore(<https://manage.ijcad.jp/>)にログインします。

2. 貸し出しファイルのアップロードページを開く

貸し出しファイルをアップロードし、ライセンスの認証を行います。

サイドメニューの **ライセンスの管理** > **ライセンスの貸し出し** をクリックします。



3. 貸し出しファイルをアップロード

ライセンスの貸し出しページ内に、貸し出しファイル(●●.seed)をドラッグ&ドロップします。
または、「ファイルを選択」をクリック後、エクスプローラーから貸し出しファイル(●●.seed)を選択し、
[開く]ボタンをクリックします。

📁 ライセンスの貸し出し



4. 認可ファイルを保存する

貸し出しファイルを選択すると、自動的にサーバーへアップロードされライセンスが認証されます。
認証が通ると、認可ファイル(●●.au1)が自動でダウンロードされます。
ダウンロードフォルダなど、所定のフォルダに認可ファイル(●●.au1)がダウンロードされていることを確認します。

※認可ファイルが発行されると、所有しているライセンスが1本利用中の状態となります。ライセンスの返却がされるまで、利用中のライセンスはその他のマシンで利用できませんのでご注意ください。

03-04 オフラインでライセンス認証

「02-03 ◆認可ファイルの発行」で保存した認可ファイル(●●.au1)を、IJCADへインポートして、オフラインでのライセンス認証を行います。この工程は、オフラインでの作業が可能です。

認可ファイルを異なるマシンで発行した場合は、USB等を利用してライセンス認証を行うマシンへ移動します。

1. 認可ファイルの読み込み(インポート)

IJCADを起動して認証画面を開き、「認可ファイル」欄にある「インポート」ボタンをクリックします。



2. 認可ファイルの選択

認可ファイルをインポートするためのエクスプローラーが開きます。認可ファイル(●●.au1)を選択します。

3. オフラインでの起動

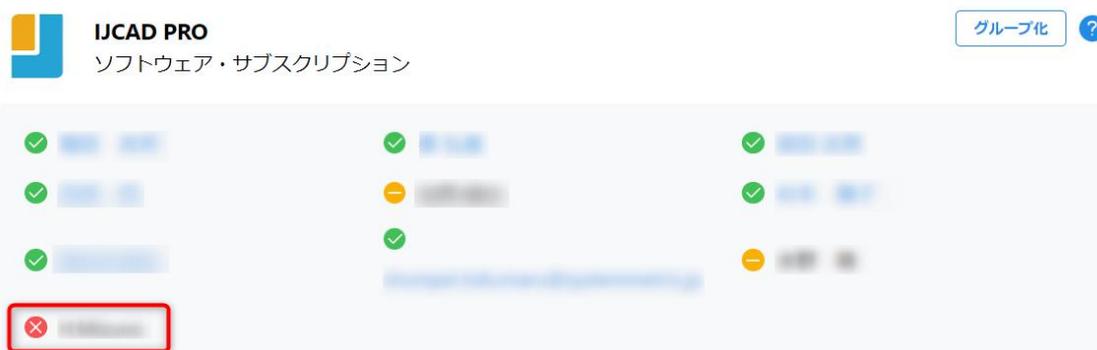
認可ファイルのインポートが成功すると、確認ダイアログが表示されます。

[OK]を選択し、アプリケーションを起動します。



以降は、貸し出し時に設定した期限または、ライセンス期限のいずれか早い日時までオフラインで起動することができます。

また、ライセンスの貸し出しが行われると、管理者のページでは誰が貸し出しを行っているかが確認できます。[ライセンスの管理]>[マルチライセンスの管理]より確認する事が可能です。



03-05 ライセンスの手動返却

ライセンスの貸し出し時に指定した期日より早くライセンスを返却したい場合は、手動で返却する事もできます。

◆ 返却ファイルの作成(●●.au4)

1. B-rite Runtime を起動

IJCAD の認証情報を管理している B-rite Runtime3 を起動します。

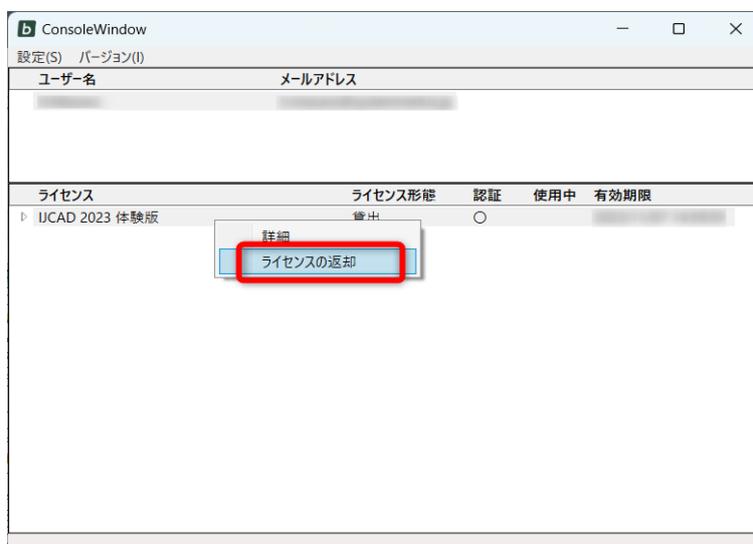


◀ B-rite Runtime 3 のアイコン

2. ライセンスの返却①

B-rite Runtime のコンソールには、現在 IJCAD のライセンスを貸し出しているユーザーと、貸し出し中のアプリケーション名が表示されています。

アプリケーション名を右クリックし、「ライセンスの返却」をクリックします。

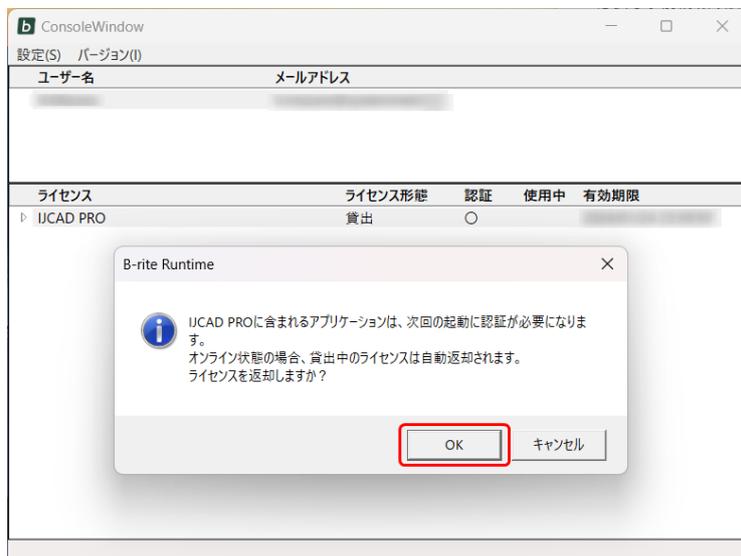


3. ライセンスの返却②

「IJCAD <グレード>」に含まれるアプリケーションは、次回の起動に認証が必要になります。

オンライン状態の場合、貸し出し中のライセンスは自動返却されます。ライセンスを返却しますか？」

というメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



※ライセンスの返却作業は、オンライン環境で行うとこれにて完了いたします。

以下の作業は、オフライン環境にて返却作業を行う方のみ実施ください。

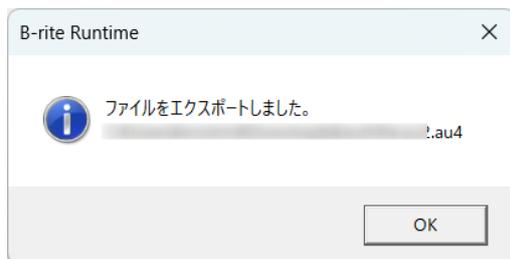
4. 返却ファイルを保存

ライセンスを返却するため、返却ファイル(●●.au4)が作成されます。エクスプローラーから、デスクトップなどの分かりやすい場所に保存します。

5. 返却ファイルの保存完了

「ファイルをエクスポートしました」というメッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリックします。

以上で返却ファイルの保存が完了しました。



◆ ライセンスの返却

IJStore でライセンスの返却を行います。この工程は、オンライン環境での作業が必要です。

「返却ファイルの作成(●●.au4)」で作成した返却ファイル(●●.au4)を用意してください。

返却ファイルを異なるマシンで作成した場合は、USB メモリ等を利用してオンラインのマシンへ移動します。

1. IJStore にログイン

IJStore(<https://manage.ijcad.jp/>)にログインします。

ライセンスを貸し出したアカウントへログインする必要があります。

2. ライセンスの貸し出しページを開く

サイドメニューの **ライセンスの管理** > **ライセンスの貸し出し** をクリックします。



3. 返却ファイルのアップロードタブを開く

ライセンスの貸し出しページでは、貸し出しと返却タブが表示されています。今回は返却を行うため、「返却」タブをクリックし開きます。



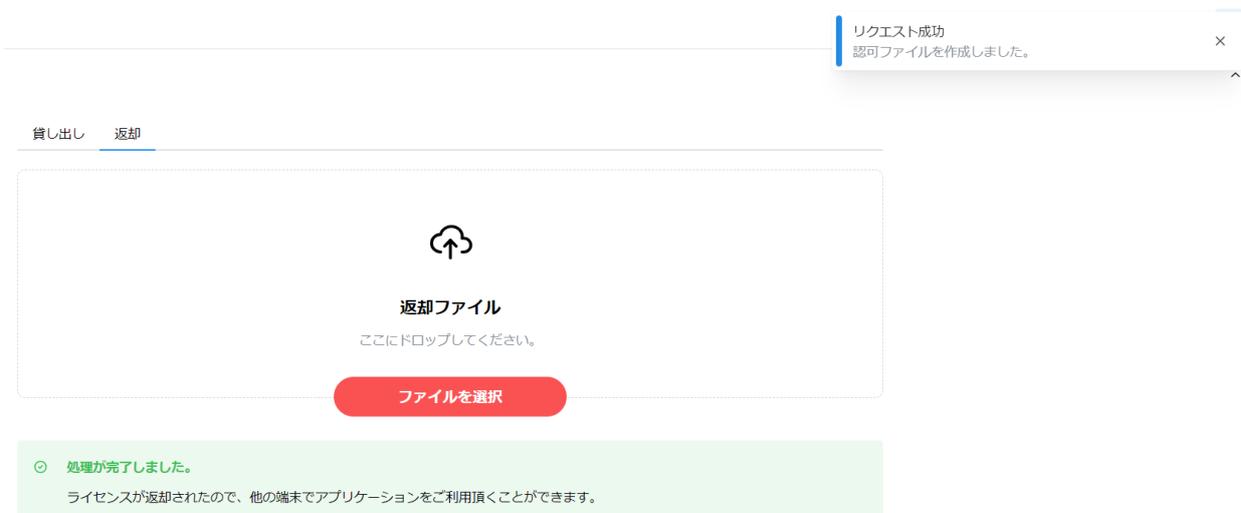
4. 返却ファイルをアップロード

返却タブ内に、返却ファイル(●●.au4)をドラッグ&ドロップします。または、「ファイルを選択」をクリック後、エクスプローラーから返却ファイル(●●.au4)を選択し、[開く]ボタンをクリックします。



5. 返却の完了

正しくライセンスの返却ができると、「処理が完了しました」というメッセージが表示されます。以上で、貸し出ししていたライセンスの返却が完了しました。



ライセンスの返却が完了すると、利用中となっていたライセンスが解放されます。解放されたライセンスは、オンライン・オフライン共に利用できるようになります。

またメール認証を加えたい場合、パスワードを入力する事で「メール認証」を加えることが可能です。

- ◆ ユーザー名
ユーザー名の変更が可能です。

04-02 ログイン方法の追加

メール認証や、Google ログイン(認証)、Microsoft ログイン(認証)を追加する事が可能です。

◆ メール認証の追加

1. マイアカウントを開く

ページ右上のヘッダーメニューのアイコンをクリックして、マイアカウントを開きます。



2. パスワードの編集

「パスワード」の項目の「編集」アイコンをクリックします。

項目	値	編集
認証プロバイダー	Google 認証	
メールアドレス@.....	
パスワード	なし	
ユーザー名	

3. パスワードの設定

パスワードの設定画面が表示されます。任意のパスワードを入力し、「送信する」ボタンをクリックします。

パスワードの再設定 ×

新しいパスワード*

※ パスワードを変更すると、認証プロバイダーにメール認証が加わります。

キャンセル
送信

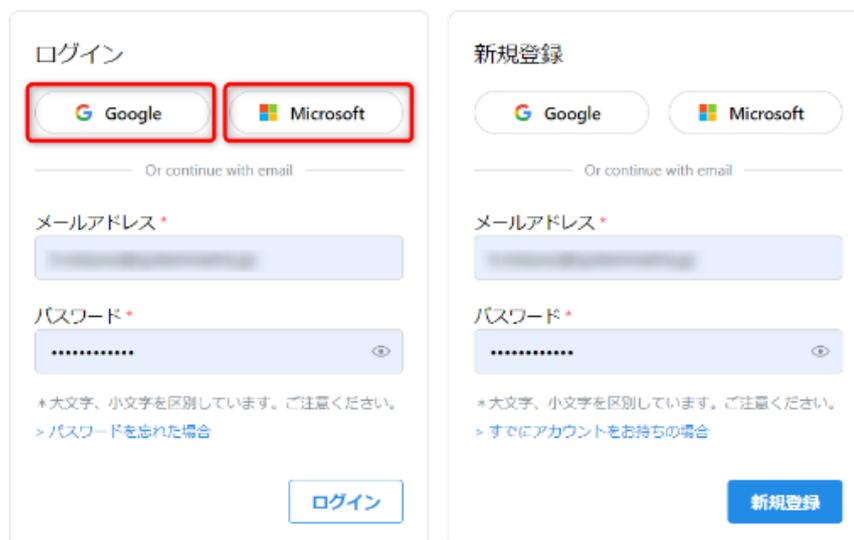
マイアカウントの認証プロバイダーに「メール認証」が追加されています。

項目	値	編集
認証プロバイダー	Google 認証、メール認証	
メールアドレス@gmail.com	
パスワード	
ユーザー名	

◆ Google ログイン(認証)、Microsoft ログイン(認証)の追加

1. ログイン方法の選択

IJ アカウントのログインページを開き、「Google」または「Microsoft」ボタンをクリックします。



2. 認証方法の追加

Google ログイン(認証)、Microsoft ログイン(認証)を追加する IJ アカウントと同じメールアドレスの Google アカウントを選択、またはログインします。

マイアカウントを確認して頂くと、認証プロバイダーに追加されています。

項目	値	編集
認証プロバイダー	Google 認証、メール認証	
メールアドレス@gmail.com	
パスワード	
ユーザー名	